

## グループホームかりん 第1回運営推進会議 報告書

開催日	令和5年4月14日（金）13:30～14:20			
開催場所	グループホームかりん			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	2名
	地域住民の代表	2名		
	行政（市長寿社会課）	1名		
事業所出席者	施設長	1名	グループホーム職員	1名
	グループホーム管理者	1名		
欠席者	なし			

### 1. 利用状況報告について

R.5年3/31 現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（2名） 女性（16名）
	要介護1（6名） 要介護2（5名） 要介護3（2名） 要介護4（1名） 要介護5（4名） 平均要介護度（2.56）
	年齢（平均88.4歳）（最若65歳）（最高101歳）

さくらの家～ 要介護1（2名） 要介護2（3名） 要介護3（0名） 要介護4（1名）  
要介護5（2名） 平均要介護度（2.4）

もくれんの家～ 要介護1（4名） 要介護2（2名） 要介護3（2名） 要介護4（0名）  
要介護5（2名） 平均要介護度（2.6）

#### ・2.3月の入退居 報告

3/21 要介護3 女性 退居

#### ・ショートステイ利用

2/4～2/6 要介護5 女性

2/8～2/10 要介護3 女性

2/11～2/28 要介護4 女性

### 2. 事業所活動報告について

#### （1）2月・3月活動状況

事業所の雰囲気、レクリエーション等、利用者の様子、食事、生活の様子サービス全般について

#### （2）職員会議、研修会等

<毎月定例としてあるもの>

- ・月初め：運営会議 4月職員全体会「リスクマネジメント研修」
- ・毎週月曜日：稼働調整会議
- ・第2火曜：事故防止委員会

- ・第2木曜：サービス向上委員会、身体拘束廃止・虐待防止委員会
- ・第4金曜：感染対策委員会

(かりん会議)

- ・リーダー会議 各リーダーと管理者が運営会議を基に統一事項の確認
- ・フロア会議 各ユニットで事例検討、見直しカンファレンス、個人の情報
- ・GH係会議 かりん全体での会議、研修、研修の振り返り

### 3、事故・ひやりハット報告について

(1) ヒヤリハット (2月:3件 / 3月:6件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

起こりうるリスク	転倒・転落の可能性	表皮剥離の可能性	喉詰め 誤飲・誤食の可能性	医療健康	誤薬の可能性	離所の可能性	情報共有ミス	利用者トラブルの可能性
2月	3	0	0	0	0	0	0	0
3月	6	0	0	0	0	0	0	0

(2) 事故 (2月:2件 / 3月:1件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒・転落等	表皮剥離 打撲・裂傷	喉詰め 誤飲・誤食	医療健康	誤薬	離所	情報共有ミス	業務ミス	利用者トラブル
2月	2	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	1	0	0	0	0	0	0	0	0

#### ・待機者の状況

登録者数( 3月 31日現在)	女性 48名	男性 13名	計 61名
-----------------	-----------	-----------	----------

#### ・運営方針

法人理念 施設理念	<p><b>1.【敬仁会 法人理念】</b>  <b>仁は人の心なり</b>          仁を以ってかかわるすべての人たちの          幸せを追求し、          地域社会とともに歩み続けます</p> <p><b>【敬仁会 行動規範】</b></p> <p><b>1 テンダー ラビングケア(tender loving care)</b>          「愛」とは、誰かの心に希望の灯をともすことです          自分に何が出来るかをまず考えることです</p>
--------------	---

	(日野原重明著 テンダーラブより)
	<p><b>2 スローライフ</b>          丁寧に考えること 誠実に対応すること</p> <p>2.【施設理念：マグノリア】          地域の相談窓口機能を強化し、地域と共に歩み、地域に選ばれる施設を目指す。  <b>【施設方針・テーマ】</b>          地域および法人の総合窓口として安心してご利用いただける在宅サービスを提供します。</p>
グループホーム かりんの 目標	<p>3.【グループホームかりんの目標】          ご利用者様おひとりおひとりの楽しみを見つけ、笑顔があふれる暮らしができる。  <b>【重点目標】</b></p> <p>①自らの役割を持ち、出来ることは自分で行うことで、達成感や満足感を得られるように、その人にあったケアを実践する。          ② 在籍利用者の健康管理と待機者の確保を行う。          ③ 地域との交流を図り、地域における相談窓口サービスを強化する。          ④認知症ケアのスキルアップに努める。</p>

・その他特記事項

<p>(職員の入退職・異動等)</p> <p>令和5年3月1日～係長(看護師)1名配属          3月21日～係長(前任者)異動          4月1日～ ケアワーカー職員1名育児休暇明けにて復職</p>
--

・意見交換

◆施設長

マグノリア内の事業所のひとつであるグループホームかりんは、開設当初より地域の皆様に可愛がられここまでやってこられたと思っております。感謝申し上げます。コロナ感染症も5月の連休後には5類に変更になります。先月も開催しました月1回の子ども食堂も含め、これからも地域に根付いた活動を続けて参りたいと思いますので、ご協力をお願い致します。

◆包括支援センター

- ①待機者の状況について：待機者が多いが、どのような施設に待機されているのですか？  
 ⇒デイサービスやお泊りデイ、老健や倉吉病院に入所・入院をされ待機されています。
- ②2つのユニットともに介護度平均値がほぼ同じだが、調整されていますか？  
 ⇒調整はしていません。
- ③入所者さんは女性が多いが、男性と女性の比率は調整されているのですか？  
 ⇒調整はしていません。以前は男性が4名の時がありましたが、やはり女性利用者さんは多いです。
- ④ 利用者はいろいろの介護度だが、レクの参加はどうされていますか？  
 ⇒車椅子に乗って出来ることを短時間でも参加してもらっています。見たり、手で触ったり、にお

いを嗅いだりなど、レクリエーションに参加し5感に刺激を与えられるような関わりを心がけています。

⑤元々のかかりつけ医の先生が往診医として、かりんに往診されることは可能ですか？

⇒可能です。かかりつけ医の先生に相談し、往診が可能なら問題ありません。受診も基本的にはご家族の方の付き添いをお願いしておりますが、ご家族の都合がつかない場合は、看護師が付き添うことも多い現状です。

#### ◆地域住民の代表

①待機の方が多いが、申込みされた方は他の施設にも申し込みを重複されているということですか？

⇒多くの方が(他施設への申し込みを重複)そうです。入院や入所をされており、死亡されていても連絡はありません。ケアマネージャーや居宅介護支援事業所に電話で様子を確認するように気を付けているところです。

②ショートステイは以前からしていましたか？

⇒空室がないとショートステイご利用が出来ませんが、以前からしております。

#### ◆利用者様の家族

①家族代表として初めて参加しました。他のご家族とこの様な話し合いの場があればいいと思うのですが。

⇒以前より「家族会」を年2回ではありますが、継続しておりました。昨年はコロナ対策の為開催を中止していますので、コロナ感染が5類に変更に伴い再び家族会開催にむけて調整していこうと思います。

#### ◆グループホーム職員

①対面面会再開について：先月より施設（マグノリア）として対面面会が条件付きで再開になっていきます。詳しいことは、全ご家族の皆様へ書面を郵送させて頂きました。是非、面会において頂きたいと思います。

②ボランティアについて：以前のようにかりんにおいて頂きたいと思います。地域の中で利用者さんが色々な年齢層の方との関りを持って欲しいと思っています。是非よろしくお願い致します。

③看取り体制について：ご存じかもしれませんが、開設当初より往診医で看取りをして頂いていた診療所が昨年末から休診になっております。現在は、月1回の往診を藤井政雄記念病院の先生にお願いしておりますが、看取りについては体制が整っていない状況にあります。開設当初から入所されている利用者様はもちろん、入所時から当施設で看取りをご希望されている利用者様やご家族様には、大変、ご不便や不安やご心配をおかけしていること、誠に申し訳ございません。何卒ご理解頂きたく存じます。今後、利用者様のニーズに対応していくためにも、当施設での看取りではなく、例えば、法人の機能を最大限活用し、最期まで利用者様が安心・安全に過ごせる場所（施設）を提供できるよう、他施設のスタッフとの連携を図っていく必要性を感じております。

• 次回開催予定：令和3年6月16日（金）13：30～